



コロナ禍の今をどう過ごすか。

一般社団法人 大阪府作業療法士会 会長 関本 充史

理事 一同



新型コロナウイルス感染拡大の収束の目処が見えず、皆さんの職場でも継続した感染対策がなされているかと思います。責任者や所属先の感染対策委員として業務されている会員の皆さん、気が休まることがないかと思います。

さて、当士会の理事会や各部委員会では、Web会議で感染対策をしながら、事業計画の再編、会議や研修のあり方とその手段、事務局体制の見直しなどを行い、下半期でどれ程の事業実施が可能かも精査しております。感染対策により制限がある中、上半期では、大阪府・大阪市への予算要望、大阪府の介護予防活動強化推進事業の一環として「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」への協力、市区町村からの委託事業受託、多職能団体との介護予防活動強化推進事業調整会議、等を実施して参りました。また、理事会自体の在り方を見直し、各局長を柱とした組織運営を徹底し、事業を迅速に進められるようシステム変更しております。

また、感染対策の一環として、府民向け自助具作成動画・フレイル予防動画・フェイスシールド作成動画をHPへアップし、希望される施設へはフェイスシールドを作成し寄附しております。会員の皆さんへも相談窓口設置、会費免除のご案内をさせて頂き、89名の申請がありました。今回は緊急的な手当として、7月末までの期限として実施しましたが、会員の皆さんからは同様の対応を継続して欲しいとの声も上がってきております。逆に、一時的な手当よりも収束が予測できない状況下でも、作業療法を深められる支援が必要との声も頂いております。

これらの意見をもとに、会員の皆さんが対象者の方々へ作業療法が提供出来るよう継続的な支援を模索しております。その形は、会費減免や研修会のオンデマンド化、研究費の拡充などさまざまな案が出ております。

しかし、これらを実行するには予算も必要であり、士会運営には事務所賃貸、光熱費、事務員人件費、通信費などの固定費として年間1000万円程、目に見えない経費も必要です。一方では、理事はじめ各部局長や部員の方々は無償で士会運営にご協力くださっています。会員の皆さんへの感染対策の一環としてのサポートは、形態が決まり次第改めてご案内させて頂きます。

コロナ禍で事業計画の見直し・予算再編成が必要な中、職能団体としてこの難局をどう乗り越えて成長出来るかを考えいかなければなりません。単に漠然とした不安に怯えているだけでなく、「じゃあ、この状況だからこそ何ができるか。どんな工夫で解決できるか。」を考案し実行していく時です。この作業は、目の前にいる対象者の方々に対する作業療法と同じと思いませんか。自分自身に置き換わると、少し難しく感じることもあるかもしれません。それは、自分自身にリミットを設定てしまっているからかもしれません。それは、私自身も常に考えます。これでいいのか?もっと出来るんじゃないのか?と。コロナ禍から見えてくる非対面での作業療法を考えていくことも、これからの中未来にとってはとても重要になってきます。作業療法の根源は変わりません。その時代にあった作業療法を創造していくのは、今いる作業療法士の皆さんにしか出来ないことです。私自身が迷った時に思い出すのは、G.Fidlerの「私が疑問に思っているのは、我々がこれをどのように発展させていくのか、あるいは発展させないでおくのかという点です。」の言葉です。

現在、理事が先頭に立って改革を進めてくださっておりますが、それだけでは進みません。会員一人ひとりの協力が必要です。それは、マンパワーも知恵も必要です。会員一人ひとりが、未来に向かって作業療法をつなぎ創っていく想いを、今だからこそ集結させたいと思います。

臨床実習指導者講習会の2020年度後半の開催予定について

副会長・臨床実習委員会 松下 太 (森ノ宮医療大学)

厚労省が指定する臨床実習指導者講習会ですが、今年度後半の開催予定をお知らせ致します。

いずれも、Zoomを使用したオンライン講習会となります。

- ① 11月22日（土）、11月23日（日）、11月29日（土）、11月30日（日）〈大阪府作業療法士会；申込みは終了〉
- ② 1月23日（土）、1月24日（日）、1月30日（土）〈大阪医療福祉専門学校〉
- ③ 2月27日（土）、2月28日（日）、3月6日（土）
〈大阪河崎リハビリテーション大学（阪奈中央リハビリテーション専門学校との合同開催）〉
- ④ 3月7日（日）、3月13日（土）、3月14日（日）〈関西福祉科学大学〉
- ⑤ 3月20日（土）、3月21日（日）、3月27日（土）〈関西医療大学〉

各講習会の申込み等については、講習会を実施する各養成校のホームページ、あるいは臨床実習指導者講習会 大阪府養成校協議会のホームページ〈<https://2019073losaka.web.fc2.com/organization.html>〉を隨時ご確認ください。

コロナ禍における実習の形態について 受け入れ側の対策

身体障害領域（急性期病院）

従来であれば実習中にSCU・回復期など他病棟にも見学に行くが、感染対策の観点から見学は指定階の急性期病棟に限局した。職員同様出勤時に検温してもらい、それを日々記録してもらった。当院の感染対策委員会の指示に従い、大阪府内の感染状況が落ち着いていいるときは、感染対策をした上で身体機能評価や机上検査など実施出来たが、府内の感染者が増加傾向の際には、患者様に触れることが出来ず、接触を伴う評価・検査が出来ない状況だった。

在宅分野（訪問リハ・外来リハのクリニック）

訪問リハで実習を受けていたが、利用者様の自宅に同行させることが感染面から難しいと判断し、急遽外来リハでの実習形態に変更。また、通勤時の感染面を考慮し実習時間を10時～16時の時間設定にさせて頂いた。昨年と比べると学生が患者様と関わる時間やバイザーと話せる時間が極端に短くなっているが、毎日フィードバックの時間がとれない現状もある。

発達領域

4～7月は中止し、8月より開始した。基本的な感染症対策に加え、毎朝の検温と体調の確認、学校での対策を確認した。実習形態は学校からの要望により、①例年通りの実習形態②対象者に触れず見学を基に考えていく形態に分かれた。記録では事象ではなく、OTRの情報から考察を繋げる事が多く見られた。教員より、ペーパーペイシエントでの学内実習では、教員からの情報を基に考察を行うためではないかと意見があった。

身体障害領域（回復期病院）

当院では緊急事態宣言時より実習受け入れを病院全体で中止しておりました。その後、院内の職員の感染対策が確立をしていく中で、6月より実習受け入れ再開をしました。実習開始14日前より病院より体温測定を含めた体調管理表の記入を学生に依頼し、職員同様のマスク・アイガードを実施、接觸状況に応じたPPEを学生にも職員同様の対応を実施することで、従来の実習と同程度の実習を基本的に実施しています。

介護老人保健施設

実習生の体調管理に加え、同居家族の体調の聞き取りを行い、良好であれば実施可能という基準となった。利用者との接觸（関わり・評価）は対策しながら通常実施。評価において、以前は一緒に食事をするなど生活場面に直接介入できていたが、距離を置いての観察や介護職への聴取となった。聴取する際のポイントの絞り方などスキルアップになっている。換気・消毒などの業務を担ってもらうことで、医療人としての自覚強化にも繋がっている。



保険部主催「新型コロナウイルス感染症に関する臨床現場での対策～座談会～」を終えて

保険部 担当理事 永田 作馬(葛城病院)

令和2年度の保険部は2020年4月の診療報酬改定に向けて準備を進めてきました。通常なら医療（2年毎）介護（3年毎）改訂の度に日本作業療法士協会が都道府県士会に対して説明会を開催し、その内容を当会保険部がまとめて府下会員にお伝えする事になりますが、今年度は周知のとおりCOVID-19の影響で説明会は中止となりました。当部門としては独自で診療報酬改定の情報をまとめつつCOVID-19に関する行政の方針を調査する中で、「具体的な現場での対策を共有する事が必要である」と考え、今回の座談会を開催することに致しました。

座談会においては、感染対策としての標準予防策（手洗い・マスク着用）をはじめ物品管理やOT実施場所、スタッフ配置とそれに伴う種々の問題など、各病院、施設毎の具体的で斬新な取り組みを知ることができました（下段にて一部紹介）。この度のコロナ禍で感染対策の難しさが露呈されましたが、対象者を感染から守るために行われるあらゆる行動は今後のOTにとって必ず有益になります。すでに活用が始まっているZoomなどのオンライン会議・研修会が、今後の府士会運営に広がりをもたらす事と思われます。序文の診療報酬改定も然り、OTにとって逆風となる一面もありますが、厳しい状況を抜けるときに組織と個人は成長します。その為に必要な医療・介護・福祉に関する保険情報を皆様にお伝えする事が当部門の役割です。

今回の座談会の内容は少しでも早く皆様にお届けすべきと判断し、翌週にはホームページに掲載させて頂きました。今後も保険部一同、会員の皆様にとって有用な活動を続けていきたいと思いますので、皆様のご要望をお寄せください。

座談会の内容（ホームページ保険部活動報告より一部紹介）

【身体領域】病院内は基本的に面会制限、スタッフの行動制限がある。家族指導や担当者会議などはZoom、Skype、電話を利用している。

使用物品は使用前に必ず消毒し、消毒できないものは使用しない。

認知機能の低下などでマスク着用を拒否される対象者に対しては、アクリル板を置いて周囲の方に安心してもらう。

【精神領域】個別OTを実施する時間が増えた。集団OTではカラオケや飲食系のプログラムを廃止した。

手工芸では材料を袋に入れてキット化して個別で使用できるようにしている。

雑誌は表紙と裏を拭いて、1週間置いてから本棚に戻すようにしている。

手作りマスクを3000枚ほどOTが作成し対象者に配布した。

災害対策委員会

災害対策委員会 木村 基(あさしお園)

大阪府作業療法士会は2016年に大阪府大規模災害リハビリテーション支援団体協議会（大阪JRAT）に組織構成団体として参入し、平時よりリハビリテーションに関わる団体と円滑な連携と教育活動を通じ災害支援が可能な人材育成や情報提供に取り組んでいます。

COVID-19も収束の目途が見えず、日々の対策により忙しくお過ごしかと思います。各施設にて様々な感染予防対策を取られているかと思います。そんな中、大阪府も『大阪府避難所運営マニュアル作成指針』を作成し、避難所への避難方法・過ごし方などを説明しています。ご参考ください。



また、9月25日に配信させていただいた日本作業療法士協会主催の災害訓練へのご協力ありがとうございました。実際に災害が生じたときにも同様な内容を配信させていただき、会員様の安否確認や各地の被災状況をお教え頂ければと思います。これらの情報は他府県への支援依頼や大阪府JRATの活動範囲を判断するために活用します。多くの情報があることで迅速な支援活動へつながります。是非ともメールの登録、有事の際の回答をお願いします。

尚、訓練の結果は今後お伝えさせていただきます。

【支援の実際：現地活動本部の仕事】

現地活動本部要員は基本、避難所支援は行いません。全国から来た支援部隊をリハ支援を必要とする避難所に適切に送り届けることを主な任務としています。

【主な任務内容】

- ・支援部隊の受け入れ
- ・情報収集・部隊と避難所のマッチング
- ・部隊編成
- ・避難所支援に行った部隊の記録
- ・文書整理・東京本部との連絡調整
- ・多職種との情報会議出席

安定した事務局業務があつて初めて必要な避難所に必要な支援を送り届けることができるとも言えます。円滑な本部業務を行なながら、支援部隊がスムーズに避難所で任務を行えるように今後も頑張っていきます。

*本部運営のためには『JIMTEFF』研修を受講する必要があります。

オンラインでの体操指導が読売新聞に掲載!!

一般社団法人 大阪府作業療法士会 会長 関本 充史(株式会社かなえるリンク)

当士会員の横井賀津志氏(大阪府立大学教授)の、オンラインによる介護予防教室の様子が読売新聞に掲載されました。以前から、大阪府立大学が大阪府松原市の社会福祉協議会と連携し、介護予防事業で関わっておられました。住民の方々が新型コロナウイルス感染対策により外出機会が減る中、フレイル予防としてオンラインを活用して転倒予防体操を実施されました。数名集まつた拠点を数カ所繋いで実施した様子が掲載されています。コロナ禍でもできる支援を考えて、実践されておられますので、皆さんも是非、ご覧ください。

URL:<https://www.yomiuri.co.jp/local/kansai/news/20200919-OYO1T50028/>

現職者共通研修「事例報告」「事例検討」について

学術局長 中川 正己(大阪労災病院)

日本作業療法士協会(以下、OT協会)の新人教育プログラム「現職者共通研修」の10テーマの中に、「事例検討」、「事例報告」があります。大阪府作業療法士会(以下、府士会)では、本研修は各ブロックにおいて年1回程度開催されています。運用に関しては、OT協会の「現職者共通研修・現職者選択研修 研修シラバス・運用マニュアル 第4.0版」に準じて、府士会のマニュアル作成と報告書[抄録]の改定を行い、本年度より運用を開始しております。応募要項や事例報告書[抄録]などは、府士会HPをご覧ください。事例報告(Single Case Study)は、自身のOTアプローチを振り返る良い機会であり、研究発表の第1歩となります。また、本研修会では、認定作業療法士の登竜門でもある「事例報告登録制度」エントリーへのサポートも行いますので、ぜひご活用ください。

生涯教育システム稼働のお知らせ

教育部 新人教育チーム 福井 幸恵
(箕面学園福祉保育専門学校)

- ①手帳移行に関する運用と申請方法の解説が協会HPに掲載されています。
- ②移行期間(手続き期間)は、2020年6月～2021年3月31日です。
- ③手帳の移行手続きは、原則1回のみです。
- ④移行手続きの前に、「生涯教育受講記録」を確認してください。(2020年3月31日までに受講した研修会について、全て記載されていますか?)
- ⑤未記載のものについての府士会印の押印は、郵送で受け付けます。(返送までにお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。)

※詳細は大阪府士会HPでご確認ください。

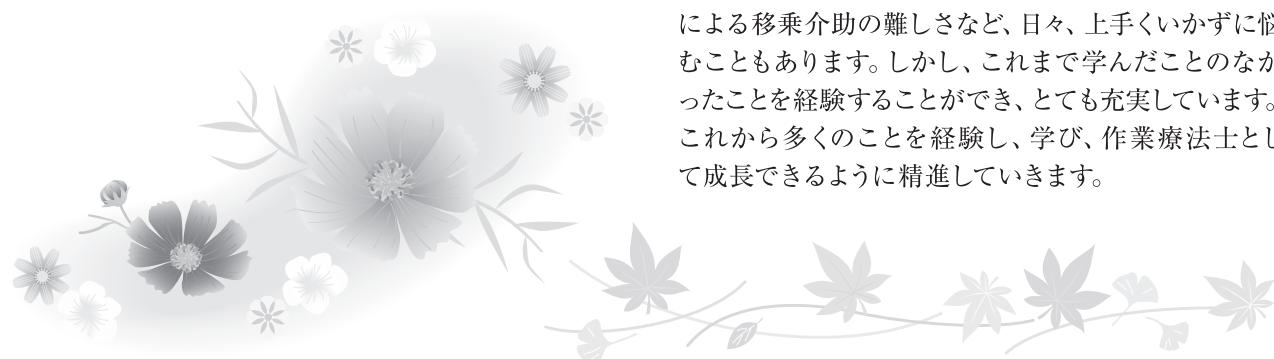
フレッシュマン

浅野間 優希(医療法人篤友会 坂本病院)

最初は先輩の作業療法場面の見学から仕事が始まりました。そこで初めて、医療療養型病院での作業療法を知りました。これまで、大学の授業で教わったり、実習で経験したことなかったので、意思疎通が困難な患者様や重度の介助を要する患者様が多く、とても不安が大きかったです。また、新型コロナウイルス対策として部署内のこれまでの体制や動き方が大きく変わるなど、戸惑うこともあります。

医療療養型病院に入院されている患者様は、日々、状態が変化しやすいため、リハビリテーション関連職種だけではなく、医師や看護師など他職種との細かな情報共有が必要不可欠であることを実感しました。

患者様を担当させて頂くようになって、重度の拘縮による痛みを訴えられる方への対応や自身との体格差による移乗介助の難しさなど、日々、上手くいかずに悩むこともあります。しかし、これまで学んだことのなかったことを経験することができ、とても充実しています。これから多くのことを経験し、学び、作業療法士として成長できるように精進していきます。



活動奮闘記

大阪府作業療法士会主催 教育フォーラムダイジェスト版を終えて

学術局 教育部 担当理事 神尾 昭宏（森之宮病院）

先日、教育フォーラムダイジェスト版がWeb開催されました。今年から作業療法士として働き始めた多くの方々にご参加頂きました。若手を対象とした研修会にも関わらず、経験年数10年目以上の先生にもご参加頂き、幅広い意見交換ができました。

関本会長からは、府士会の役割や社会に求められる作業療法士になる為に必要な知識や技術等から始まり、ご自身が新人だった頃に担当された症例のお話や、回復期と地域をつなげる為の情報交換の重要性などについて講演して頂きました。松本副会長からは、発達領域における遊びの重要性や用い方など、楽しいながらも作業療法士として必要な知識や考え方について講演して頂きました。

参加者からは多くの質問を頂き、様々なディスカッションを行なながら進行する事が出来ました。笑顔や笑い声が聞こえる研修会となり、とても嬉しく思っています。来年度の本格始動に向けて弾みがついた一日でした。

COVID-19の影響もありますが、Webなどを活用しながら社会情勢にあった府士会活動を行い、皆様に少しでも役立てればと考えています。来年度は皆様のご参加を是非お待ちしていますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

北河内ブロック 2020年度 現職者共通研修 事例報告・事例検討会（Web開催）の報告

北河内ブロック代表 中川 英俊（株式会社メディケア・リハビリ）

過日にはなりますが、2020年7月5日にWebで開催しました「現職者共通研修 事例報告・事例検討会」について報告をさせて頂きます。北河内ブロックでは例年、4月に前年度の最後の事業として事例報告会を実施しています。今年は2020年4月10日に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期していました。発表者の皆様は抄録や発表用のパワーポイントの作成も終わっており、あとは発表するだけとなっていました。

新型コロナウイルスが落ち着く時期が未定であり、このままだと開催できない可能性もありえると考え、北河内ブロック委員の会議で、Webを使って事例報告をすることが出来ないかと意見がまとまりました。北河内ブロック担当の牟田理事が関係各所に確認を取りながら、委員で運営方法について検討をしました。Zoomを使ったWeb開催でも一定の基準を満たし、協会の事例登録が可能という事を確認しましたのでWeb開催に踏み切りました。報告者にも改めてご連絡し、承諾を得てから、6/25にプレ事例報告会を実施し、Zoomの操作の確認、通信状況の確認などを行い、当日を迎えました。10名の事例報告者と5名の事例検討者、2名の座長、ブロック運営委員だけで行った小さな事例報告・検討会でしたが、活発な意見交換を行うことができました。また、事前の練習と確認で当日はスムーズに進行し、予定通りに無事に終えることが出来ました。次は2021年4月に事例報告会・事例検討会を実施します。もし、集まって開催することができず、Webでの開催になってしまって安心して参加いただけるように準備を致します。ご応募お待ちしております。



当日の参加者の皆様

学術部主催Web研修会報告

学術局 学術部 代表 井口 知也 (大阪保健医療大学)

2020年8月2日、学術部主催Web研修会「家で受講する!研究法入門-対象者の幸せを科学する-」を開催しました。講師は、臨床のみではなく研究でも経験豊かな学術部のメンバー!

前半は研究を進めていく上で必要な初学的内容(最低限のキーワード、研究デザイン、統計の種類、先行研究の探し方など)についての講義を行い、後半は参加者が希望する領域に分かれての研究相談会を実施し、研究に対する疑問や進め方について深くディスカッションすることができました。

学術部として初めてZoomを使ったWeb研修会でしたので、当初は「途中で電波が悪くなったらどうしよう」「対面で参加者の方との交流できないので、質問や困り事に対応できるのか」などを心配していましたが、いざ始まってしまうと講師陣と参加者の方々とがコミュニケーションを取りながら、スムーズに講義を進めることができました。領域別の研究相談会では、Zoomのブレイクアウトルームを活用し、少人数でじっくりと議論を深められました。研修会後のアンケートでは、「短い時間で要点がまとまっている」「個別対応の少人数制がよかった」など、参加者の90%以上が満足したとのお声をいただき、自宅で受講できる新たな研修会スタイルの可能性を感じました。

学術部では、研究のための研究ではなく、対象者の幸せを科学するため、大阪府の作業療法士が自信を持って仕事ができるようになるための活動を進めております。来年度のこの時期にも開催を予定しています。研究について少しでも興味がある方は是非ご参加ください。学術部のメンバーが全力でサポートします。

研修会のコーナー

特別支援教育委員会

地域子育て支援人材養成講座

尾藤 祥子 (藍野大学)

日 時: 2020年11月14日(土)、15日(日) (Web研修)
時 間: 9:30~16:30
対 象: 地域子育て支援・学校支援に関心のあるすべての作業療法士

基本的には2日間参加を原則とします。2日間参加した方には修了証を発行いたします。1日でも参加可能ですがその場合は修了証の発行ができません。
内 容: 子育て支援施策や特別支援教育、家族支援や子どもの障害理解、幼児期・学童期の事例検討を通して実践力を養う講座を行います。
申込締切: 2020年11月7日(土)
詳細申し込みはHPで確認ください。

教育部 精神領域チーム

精神科(認知症治療病棟)における新型コロナウイルス感染症に対する臨床の実際とその対策についてわかつち合おう!

角野 美喜 (新阿武山病院)

日 時: 2020年11月19日(木)
19:30~ (19:15~入室可能)
会 場: Web配信 (Zoomアプリ使用)
内 容: 実践報告と各施設の取り組みを情報共有
参加費: 無料
参加資格: 日本作業療法士協会並びに所属都道府県士会の会費納入者
参加定員: 30名程度
申込締切: 2020年11月11日(水)

教育部 精神領域チーム

ウィズコロナ～新しい生活様式に合わせた作業療法～

石原 裕紀子 (さわ病院)

日 時: 2021年1月24日(日)
14:00~16:00 (13:30受付)
会 場: Zoomを使用 (各自PC、タブレット、スマートフォン等の端末、インターネット環境が必要です)
申し込まれた方にID・パスコードをお伝えします
内 容: グループワークを基本に全体でも共有します
1.各施設でのコロナ対策のこれまでの取り組みと現状の共有
2.新しい生活様式を踏まえた今後の取り組み
申込締切: 2021年1月17日(日) 17:00
参加費: 無料

教育部 発達領域チーム

発達領域の訪問リハ

木村 基 (あさしお園)

日 時: 2021年2月21日(日) 13:00~14:30
会 場: Zoomでの研修会
講 師: 肢体不自由児、発達障害児の訪問リハに携わっている方1名ずつの予定
申込方法: 府士会のホームページからお申込み
受講料: 無料

会員数珠つなぎ

櫛田 理彩 (医療法人 三家クリニック)

恩師福井先生よりご紹介頂きました。櫛田理彩と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

私が勤務する三家クリニックは、「暮らしのなかでじぶんらしく生きるためのクリニック」として、寝屋川で40年もの長い間支援を続けてきた多機能型診療所です。現在はデイケア、訪問看護ステーション、医療福祉相談室には相談支援事業所を併設しています。多職種が協業し、部署問わず行なうアウトリーチが特徴です。

所属はデイケアで、今は安全を守るために様々な工夫を凝らしつつ、それでも並行して多数のプログラムを動かしています。集団の力動を感じることのできる、わくわくする現場です。スタッフはOTが多く、いつも学ばせてもらっています。

ほかに地域の包括的なサポートのため、当院が関わり、“物”だけでなく“人”同士がつながる場として作った雑貨屋＆フリースペース「NEFNE（ネフネ）」があります。疾患の有無を問わずアートの才能のある方々を作家として迎え、商品やギャラリーの展示、イベントの参加をお願いしています。

私は主に企画を担当していて、ワークショップ主催やグッズ等の開発に携わっています。今回、3周年で眠りについてのマガジンを作りました。オンラインショップがありますので、ご興味ある方は検索して頂けますと嬉しいです。

作業療法は本当に懐が深いです。私は作業療法士ですが、実は何をしていてもいいんじゃないかな、と思います（人・作業・環境に依る作業遂行、そして遊びの重要性を思います）。その方が望む作業=人生の一部に少しでも関わることができるのが有難く、リカバリーの過程でその人の輝く瞬間はなによりも代えがたいです。この仕事を選んでよかったな、とつくづく感じています。周りに感謝です。

次回は、私の大好きなWRAP®【Wellness Recovery Action Plan】、ファシリテーター仲間タロさんこと藍野花園病院の上村高弘先生にお願いしました。頼りにしているサポーターです。よろしくお願いいたします！



年会費を“振込み”で行っている会員のみなさまへ

財務部では、府士会費の払い忘れ防止や、事務手続きの簡略化のために、府士会費の「自動振替(引き落とし)」の手続きをお願いしております。「自動振替(引き落とし)」の手続き用紙は、府士会事務所に問合せいただければ郵送させていただきます。

(一社)大阪府作業療法士会 (2020年10月19日現在)

会員数 2,531名 自宅会員数 458名 施設数 610施設

理事会報告

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年3月よりリモート中心の理事会となっております。府士会としても現在の状況に合わせ、新体制となった6月からは「全体理事会」を2か月に1度の頻度に変更しております。理事会が開催されない月も「局理事会」として、各委員や局の担当理事がそれぞれリモートで会議を行い、新時代に対応した運営体制を模索しながら進めております。

2020年度 第3回理事会 議事録

日 時：2020年6月16日(火) 19:30～20:30

会 場：大阪府作業療法士会事務所

出 席：関本(会長)、松本・松下(副会長)、辻・
藤原・牟田・神尾・園山・野崎・木瀬・
田丸・林・永田・中川・亀井・橋本・中村・
田中(理事)、岸村(事務局長)、加藤・
伊藤(監事)
(Web出席):浅田(理事)

欠 席：なし

書 記：岸村事務局長

【審議事項】

●事務局より5件

●三役

新体制案

●財務部(松本副会長)

- ・自動引き落とし日程
⇒5月末は延期…8月末に
- ・年会費減免に関して
⇒新型コロナウイルスによる会費免除にて対応を検討

●福利厚生部(神尾理事)

入会説明会について

●地域包括ケア委員会(藤原理事)

1)南河内ブロックより

「コロナに負けるな!チェックシート」の紹介提供

2)大阪府HP 【SDGs特設ページ】への掲載依頼について→今回は見送り

●認知症支援推進委員会(野崎理事)

1)「認知症の人とご家族の皆様へ」資料の紹介提供

2)2020年7月11日(土)認知症アップデート研修： オンライン(Zoom)で開催

●特別支援教育委員会(辻理事)

1)委員交代と増員について

総会議案書では5名と計画したが、6名で承認

2)第8回子育て人材養成講座の日程変更

三島ブロックにて

2020年11月14日(土)、15日(日)

【報告事項】

●事務局より11件

●地域包括ケア委員会(藤原理事)

1)2020年5月26日(火)・28日(水)

日本OT協会主催「地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する臨時Web研修」大山委員長、藤原出席

2)2020年7月5日(日)

大阪府主催「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」Web講義にて開始

対象：各ブロックから選出された29名

3)2020年7月14日(金)・16日(日)

アドバンス研修「地域ケア会議助言者Web研修」

対象：2019年度ケア会議助言者

および2020年度ケア会議助言者



健都の 次の未来。

【商業×医療×住宅】複合開発の街。

全工区完成

ローレルスクエア健都シリーズ
[ローレルスクエア健都ザ・レジデンス]
ローレルスクエア健都ザ・テラス]

ローレルスクエア健都ザ・レジデンス(2019年11月撮影)



ローレルスクエア健都ザ・テラス(2020年3月撮影)

JR大阪へ4駅11分

ローレルスクエア健都ザ・レジデンス
II工区(フォースステージ棟)分譲価格(税込)

3,900 [3LDK 営業面積 70m²台] 万円台より

*1



外観完成イメージ図「健都」街並イメージイラスト

*JR「岸辺」駅を起点とした大阪駅への所要時間となります。所要時間は、「駅すばあと」調べ。2020年4月1日時点の調査のものでダイヤ改正等により変更となる場合があります。「駅すばあと」の算定に基づき、所要時間に待ち時間、乗換え時間は含んでおりません。※掲載の外観完成イメージ図は設計図書に基づき描き起こしたもので、実際と多少異なる場合があります。また官公署の指導、施工上の都合により外観・仕様・色彩・植栽等に多少変更が生じる場合があります。植栽はある程度生育した後をイメージしたもので、竣工時には完成イメージ図ほど成長しておらず、実際と多少異なる場合があります。予めご了承ください。※「健都」街並イメージイラストは、健都公式サイト(2016年8月現在)の情報を基に描いたもので、実際と多少異なる場合があります。※各施設からの距離[A:健都ザ・レジデンス・B:健都ザ・テラス]○ピエラ岸辺健都／A:約500m・B:約770m○国立循環器病研究センター／A:約430m・B:約710m○市立吹田市民病院／A:約610m・B:約840m※歩行分表示については、80mを1分として算出したものです。

販売価格より
1% 提携割引

※紹介状を発行いただき、初回ご来場時にご提出いただいた場合のみ対象となります。

最新の販売詳細・間取りプランなど、
詳しい情報は、ホームページにて



けんと966 | Q

健都マンションプラザ ☎ 0120-070-824 営業時間/午前10時～午後6時
(毎週水曜日・木曜日定休)

事業主(発注)・
販売提携(代理) **近鉄不動産**

事業主(発注)

大和ハウス工業

事業主(発注) **名鉄不動産**



※掲載の地図は概略図のため、省略している道路、施設等があります。

PT・OT・STのための総合オンラインセミナー リハノメ

どこでも視聴できる

オンデマンドでいつでもどこでも視聴可能！ 各分野のスペシャリストが分かりやすく解説！

充実のコンテンツ

毎月新規動画を配信予定！

豪華講師陣

定額見放題

定額制だから何度見ても何時間見ても安心！

臨床・研修・マネジメント 全てのヒントがここにある

毎月OT向け動画を4本以上配信！

認知症発症後の生活を支えるリハビリテーション <全3回>

- [第1回] これだけは知っておきたい認知症のキホン～最新知識に今すぐアップデート！～(仮)
- [第2回] 新たな認知症のリハビリテーション・ケア～セラピストとしてのアセスメント・支援の考え方～(仮)
- [第3回] 認知症の人の生活を支えるリハビリテーション(実践編)～地域でHappyに暮らすために～(仮)

【第1回】11月28日(土) 【第2回】12月26日(土) 【第3回】1月2日(土)

山口 智晴 OT

群馬医療福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法専攻 教授
前橋市認知症初期集中支援チーム

「その人らしさ」を考える！認知症のある方へのリハビリテーション

基本的コミュニケーションの考え方・ADL・IADL支援、終末期のQOLまで

【前編】11月28日(土) 【後編】12月26日(土)

松下 太 OT

森ノ宮医療大学 保健医療学部 作業療法学科 教授

精神疾患の疾患別特徴とアプローチ(仮) <全5回>

- [第1回] うつ病、双極性障害の特徴と作業療法
- [第2回] 総合失調症のある方への支援とプログラム

【第1回】1月16日(土) 【第2回】1月30日(土)

【第1回】早坂 友成 OT

杏林大学 保健学部 作業療法学科 講師

【第2回】森元 隆文 OT

札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科 講師

終末期を迎えた対象者に対するリハビリテーション

【前編】11月14日(土) 【後編】12月5日(土)

島崎 寛将 OT

大蔵府済生会富田林病院リハビリテーション科 技師長リンパ浮腫セラピスト

明日からの臨床に活かす！高次脳機能障害のある方のADL・IADLの診方と支援の実際【後編】

症例検討を通じて観察の視点を身に着けよう

11月14日(土)

東 泰弘 OT

森ノ宮医療大学 保健医療学部 作業療法学科

実践に活かす！臨床動作分析につなげるアフォーダンス理論

12月5日(土)

玉垣 努 OT

神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 リハビリテーション学科 大学院 研究科 リハビリテーション領域、作業療法専攻 専攻長 教授

中堅リハスタッフのキャリアデザインを考える

30代からの働き方とキャリア構築について

1月9日(土)

細川 寛将 OT

株式会社エヌ・エム・エス 東海北陸拠点 事業所長

※社会状況により予告なく変更となる場合がございます。

10月までに配信された全86タイトルをすべてご視聴いただけます！

PT・OTのための嚥下障害

Total Approach【前編・後編】

脳卒中片麻痺者に対する介入

内田 学 PT

東京医療学院大学 保健医療学部 リハビリテーション学科学理療法学専攻 准教授

明日からの臨床に活かす！高次脳機能障害のある方のADL・IADLの診方と支援の実際【前編】

症例検討を通じて観察の視点を身に着けよう

東 泰弘 OT

森ノ宮医療大学 保健医療学部 作業療法学科

これなら分かるシーティング

問題点の発見から解決までのプロセスをマスターする

串田 英之 OT

湖山リハビリテーション病院 リハビリテーション部、シーティングエンジニア

Check! リハビリテーションにおける感染対策

新型コロナウイルス(COVID-19)感染予防をしながらリハビリテーションを実現するために

高橋 忠志 PT

公益財団法人 東京都保健医療公社 荘原病院 リハビリテーション科 主任

リハスタッフの新卒教育シリーズ【全5回】

①課題解決の考え方と適切なフレームワーク

松山 太士 PT

社会医療法人財団 新和会 八千代病院 介護事業部統括責任者、
保健学修士、経営学修士(MHSc MBA)

②組織におけるルール・就業規則の意味と労働基準法

張本 浩平 PT

株式会社gene 代表取締役

ボバース概念に基づいた中枢神経疾患へのアプローチの基本的な考え方【前編・後編】

ボバース初学者のための、姿勢コントロールの考え方とその重要性

小野 剛 OT

認知症の基礎知識とERG 上肢筋肉リハビリテーションセンター 理療センター長、ボバース認定インストラクター

片麻痺者の排泄及びその関連行為の分析と自立への段階づけ【前編・後編】

排泄・起居移乗・更衣に必要な情報情報と予測的姿勢制御の促進

原 義晴 OT

大和大学 保健医療学部 総合リハビリテーション学科 作業療法専攻 教授

セラピストが見立てる就労支援のあり方

基礎から学ぶ支援の仕組みとアセスメント技法

芳賀 大輔 OT

NPO法人日本学び協会 ワンモア 統括所長訪問型職場適応支援者

脳卒中後上肢麻痺に対する運動学習とCI療法

基礎からの考察と実践

竹林 崇 OT

大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法専攻 教授

③自己研鑽の意味とキャリアデザイン

青木 一樹 PT

医療法人安祥会 松井整形外科 リハビリテーション部 主任

④社会人として正しい言葉遣いの重要性と身だしなみとは何か？

宮崎 友和 PT

医療法人桂名会 木村病院 リハビリテーション部 科長

⑤感情労働とリハビリテーション業務、対人スキルを磨く

内藤 貞子 PT

医療法人恩誠会 理事、老人保健施設 尽誠苑 リハビリテーション部 主任

個人会員料金 (1アカウント)



料金プラン	1ヶ月あたり料金	リハノメ バス 1
リハノメ バス 1	2,800円/月	比べて
リハノメ バス 6	2,520円/月	1,680円 お得！
リハノメ バス 12	2,333円/月	5,600円 お得！
リハノメ バス 24	1,983円/月	19,600円 お得！

加入するなら長期プランが断然お得です！

※表示料金は税抜料金です ※全て月割の支払いとなります

法人会員料金 (マルチアカウント)



料金プラン	利用可能人数	1ヶ月あたり料金
リハノメ バス A	10名様まで	14,000円/月
リハノメ バス B	30名様まで	28,000円/月
リハノメ バス C	人数無制限	84,000円/月

ご利用人数が多いほどお得です！

※表示料金は税抜料金です ※年間(12ヶ月契約のみ)

最新情報、無料公開動画をHPでご覧いただけます [リハノメ](#) 検索 <https://www.gene-llc.jp/rehanomept/>



リハビリテーションを
『かたち』にする会社

gene

お問い合わせは
こちらまでお願いいたします

株式会社 gene
セミナー事業部 ☎052-325-6611
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵1-26-12 IKKO新栄ビル6階



利用者様増加にともない P T · O T · S T 急募

雇用形態：常勤（訪問件数のノルマはありません）、非常勤

業務内容：訪問看護ステーションからの訪問リハビリ

給与形態：〈常勤〉 基本給 308,000 円～(10年目で326,000円)(諸手当含) + 実績手当
※別途交通費支給

〈非常勤〉 1件につき 4,200 円/60 分、3,200 円/40 分 ※マイカー手当含

勤務時間： 9:00～18:00 (勤務時間や曜日など相談可能)

休日・休暇：週休2日制 (日曜日と他1日、12/31～1/3)

訪問エリア：箕面市、豊中市、池田市、吹田市、貝塚市、大阪市、川西市、伊丹市、宝塚市

待遇・福利厚生：賞与年2回、昇給年1回、有給休暇(30分毎に消化可)、マイカー手当、退職金制度
各種社会保障、学会・研修会等の助成

勤務地：箕面事業所、川西事業所(兵庫県川西市笠部)、宝塚事業所(宝塚市中野町)から選択ができます。

入職実績(2020年度)：療法士6名、看護師8名

職員数：療法士65名、看護師45名、事務員18名



療法士が開設



療法士多数



高 収 入



残業ほぼなし

問い合わせ：お気軽にご連絡ください。随時「見学」「1日訪リハ体験」も受付けています。

大阪府箕面市桜井1-2-29 XENO Bldg 2F

TEL: 072-720-6900 (担当: 福井)



事業拡大のため 作業療法士募集

有資格 募集人数：若干名

ファミリアキッズは、障がいのある(疑いも含む)子どもたちが、発達の専門的支援を受けられる、乳幼児のお子さまに特化した療育施設です。理学療法士や作業療法士、保育士、心理士など様々な専門家が療育に携わり、お子様のより良い発達支援、家族支援を目指しております。療育では、個別リハビリや小集団療育を通じて、子どもたちそれぞれが抱えている困難を出来る限り克服し、持つ能力を可能な限り有効に伸ばすことを目的に行っています。

親御さまの育児や就学、将来の悩み、そしてお子様自身の悩みに寄り添い、少しでも笑顔や喜びに変えられるよう、スタッフ一同全力で支援しています。

また、研修制度も充実しているため、未経験の方でもしっかりと指導、教育させていただきます。興味のある方は、是非ご連絡ください!

就業条件

- 就業時間 8:30～17:30
- 勤務場所 ファミリアキッズ門真もしくは大和田
- ※2021年 守口市に児童発達支援(0～6歳)の事業所を新規開設予定
- 給与 月230,000円～240,000円 ※経験・能力考慮
- 休日 日、他シフト制 ※4週8休
- 待遇 昇給年1回、バイク・自転車通勤可、交通費支給(2万円迄/月)、雇用・労災・社会保険完備
- ※賞与年2回、皆勤手当(20,000円/月)あり
- ※有給消化率 ほぼ100% (休みやすい職場です)
- ※充実した研修制度完備(未経験者歓迎♪)

応募・選考方法

- 応募 先ずはお気軽に下記の連絡先にお電話ください
- 提出書類 履歴書(顔写真入り)、資格証明書
- 申し込み方法 上記書類を担当者宛に郵送してください
- 選考方法 書類選考後、面接
- その他 施設見学は随時開催(希望者は事前に電話にて申し込みのこと)

児童発達支援 ファミリアキッズ門真
デイサービス

〒570-0054 大阪府門真市浜町6-19

高栄マンション1階

☎ 06-6780-3800 (担当: 福澤)



代議員補欠選挙(南河内ブロック)の告示について

選挙管理委員長 横山 由梨子(市立池田病院)

2020年8月1日付で公示しました南河内ブロックの代議員補欠選挙の告示をホームページ上で行いました。

8月24日に立候補を締め切りましたが、立候補者はいませんでした。よって、今回は無投票当選となりました。

推薦候補を擁立頂き、社会福祉法人四天王寺福祉事業団医療福祉センター四天王寺和らぎ苑
泉谷 憲正さんが代議員となりましたので報告します。

詳細は、ホームページの選挙告示をご確認ください。

会員異動届(異動・退会・府外転出)について

大阪府作業療法士会ホームページ「会員手続」
<http://osaka-ot-jp.sakura.ne.jp/fot/membership/>
にて書類をダウンロードしてご提出下さい。

ホームページでも求人情報の申込・閲覧ができます。
詳しくは、大阪府作業療法士会ホームページをご覧ください。

広報部より(ニュース原稿について)

次号の原稿締め切りは、12月10日です。掲載を希望される場合は、下記の要領で府士会事務局へメール送信をお願いいたします。

※件名「ニュース2月号原稿」、本文に校正送信先FAX番号、氏名、
原稿は添付にて送信をお願いします。校正は、締め切り日の翌月上旬
にFAXが届きます。

※府士会ホームページへの掲載を希望される場合は、その旨をお伝えください。

※ニュース発行時に合わせて、府士会ホームページへの掲載を希望する場合は、府士会事務所へ再度、メールに原稿を添付して依頼してください。ニュース発行月は、2月、5月、8月、11月の4回です。



～オッティのつぶやき～

一般社団法人 大阪府作業療法士会ニュース 年4回発行

□投稿、提案、情報提供を歓迎。宛先は下記発行所内の広報部まで □購読料(税込み) : 年間1,000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは事務局へ
□有料広告(税込み) : 1/4頁1万円、1/2頁2万円、1頁4万円(詳細は事務局まで)

発行人／関本 充史 編集人／末永幸子、稻本弥佐、横井翼、森田智也、夏山真一、南沢摩、園山真弓
発行所／〒540-0004 大阪市中央区玉造2-16-8 玉造井上ビル6階 一般社団法人 大阪府作業療法士会 TEL 06-6765-3375 FAX 06-6765-3376